

《平成 21 年 10 月～12 月会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 270 社

1. 地域別内訳（事業の中心をおいている地域）

東日本	74 社	神奈川県	22 社	中部日本	52 社	西日本	122 社
-----	------	------	------	------	------	-----	-------

2. 売上（または取扱）商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類	36 社	包装用容器・キャップ	41 社	電気・電子・通信部品	65 社
自動車・輸送機器部品	70 社	住宅関連	15 社	医療機器	7 社
その他	28 社				

3. 従業員数の内訳（パートを含む）

20 人未満	62 社	21～50 人	80 社	51～100 人	60 社	101～300 人	39 社
301 人以上	20 社						

4. 今期（平成 21 年 10 月～12 月）の自社業況について（前期比・前年同期比 %）

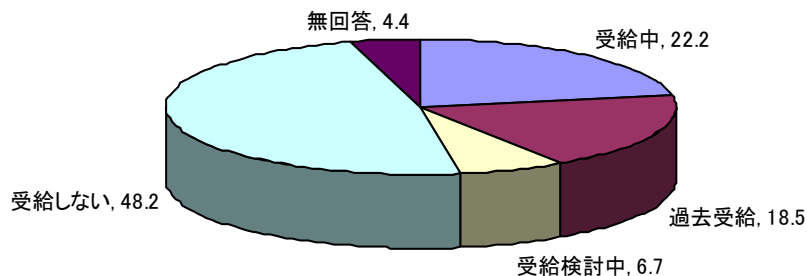
	平成 21 年 10 月～12 月(実績)					
	前期(21 年 7 月～9 月)比			前年同期(20 年 10 月～12 月)比		
1) 生産・売上高	1. 増加	2. 横這	3. 減少	1. 増加	2. 横這	3. 減少
	35.9	34.8	27.8	22.6	24.4	51.9
2) 製品単価	1. 上昇	2. 不変	3. 下落	1. 上昇	2. 不変	3. 下落
	3.7	75.2	19.6	4.1	55.2	38.5
3) 採算	1. 好転	2. 横這	3. 悪化	1. 好転	2. 横這	3. 悪化
	20.7	48.9	28.9	24.1	31.1	43.3
4) 所定外労働時間	1. 増加	2. 横這	3. 減少	1. 増加	2. 横這	3. 減少
	25.6	47.0	25.9	24.1	34.4	40.4
5) 製品在庫	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少
	14.8	54.4	27.8	14.8	43.0	40.7
6) 材料原料単価	1. 上昇	2. 横這	3. 下落	1. 上昇	2. 横這	3. 下落
	25.9	65.9	6.7	24.4	51.1	23.3
7) 総合判断	1. 好転	2. 横這	3. 悪化	1. 好転	2. 横這	3. 悪化
	23.0	46.3	29.3	24.4	29.6	44.8
8) 22/1-3 の見通し	1. 好転	2. 横這	3. 悪化	1. 好転	2. 横這	3. 悪化
	18.1	41.5	35.2	23.0	33.3	38.5

5. 当面の経営上の問題(%)

1. 受注不振	2. 売上不振	3. 輸出不振	4. 製品単価安	5. 取引条件悪化	6. 過当競争
57.0	50.7	4.8	39.6	5.6	19.3
7. 輸入品との競合	8. 流通経費増大	9. 原材料高	10. 借入負担増	11. 貸渋り	12. 人件費高
7.0	4.8	25.9	13.3	3.7	13.7
13. 技能者不足	14. 技術力不足	15. マーケティングが不足	16. 設備過剰	17. 法的規制	18. 為替問題
12.2	13.3	7.0	9.3	0.7	8.1
19. 環境問題	20. 人材育成	21. 研究開発	22. その他		
4.1	22.6	4.4	1.1		

6. 中小企業雇用安定助成金の受注状況について

	(%)	(月間休日数)
受給中	22.2	(4日:6.3%、2日:5.1%、5日以上:3.7%、1日:3.7%、3日:3.4%)
過去受給	18.5	(5日以上:7.0%、4日:4.8%、3日:3.7%、2日:3.0%)
受給検討中	6.7	
受給しない	48.2	
無回答	4.4	



7. 皆様のご意見、ご要望

- 日々努力、信頼、元気、笑。
- 国内に仕事が無くなるのではと言う懸念があり、業界としては、どのような見解でしょうか？
- 業界を支援してくれる国会議員等を望む。
- 多少は上向いてきたか？
- 景気回復の兆し見えませんが、いずれ成果が発展するものと期待しております。
- 大手企業による強制的な技術資料及び生産資料の海外移転に対しブレーキをかける法的仕組みを考えて欲しい。
- 不良率0%を目指して今年も頑張るぞ！
- 大変激しい年になりそうです。
- 現状維持から脱皮しなくてはいけない。更に企業努力をして結果を出していかれたらと思います。
- 今年もう一年辛抱・・・と言う感じです。
- 受注の見透しが不透明。
- 自社ブランドの商品を積極的に展開したい。
- ナフサ価格の上昇による1月よりポリエチレンの値上げがあるようです。
- 昨年は取引先が倒産した。先行きが不安です。
- 国内需要の低迷に耐える体質改善を更に考えないといけない年です。
- 各社の新型の見積依頼が多々あるが、2010年以降は益々生き残りによる競争が激化していくと予測している。
- プラス思考で経営及び事業継承が大切。
- 雇用安定助成金ですが手続きがめんどろで待ち時間が長く、私共は事務員がいませんので少しばかりの助成金よりも経費の方が高くなってしまい4ヶ月で止めてしまいました。零細企業

(特に事務員が持てない) 会社には冷たい気がしています。

- 昨年から続く厳しい環境の中で、来年度から大手自動車メーカーへの部品の単価削減の指示が出ています。(部品価格 30%減) この事から、さらにコスト低減・改善が必要です。つきましては、人材育成にかかる費用も圧縮される。国家技能検定の取扱いも奨励自主参加教育で、会社の補助無しでの受検となる。技術力の低下、後進の育成などの様々な問題が発生する心配がある。
- 年後半に期待される景気回復に備え、生産設備の補修や工程内整理に努めています。
- 生産リードタイムを短縮し、在庫を削減、キャッシュフローを良くすることで経営の安定化を目指す。
- 景気回復を期待したい。
- 全ての業種が製造品の海外移行につき国内の空洞化が益々進んでいる。根本的な国策を計る政策が必要である。来年は更に悪化すると思います。
- 春先までは好調に推移するも、4~5月以降の動向が懸念される。おそらく「二番底」になるだろうから今からその対策を打つべきである。
現在の受注・売上が継続されれば会社の体制も変わりましたので経営が何とか続けられるが又悪化に転ずると運転資金の不足となり、更なる体制見直しを厳しく行わなければ経営が継続出来なくなる。中小企業の存続の為景気回復対策と二度と起きない金融ルールの構築を早急に民主党内閣及び国民の代表たる国会議員にお願いをします。
1歩前でなく、3歩前進での考えで進みたい。
- 貸し渋りとは行かないまでも、金融機関との交渉は、従来にない(1番の)経営課題と思われる。
- 景気上昇、内需拡大を願っています。今年も情報有難うございました。皆様良いお年を！！
- 生き残るためには、社内合理化、技術力向上など内部努力あるのみ
- 今年と同様コストをいかに下げるか！(原料アップに対応して)
- 思い切り頑張るしかありません。
- デフレスパイラルが小売筋を中心に著しく製造業の採算の悪化をきたしている。
- 人材育成には良き機会である。
- 政府の景気対策が全て。特にデフレ対策が緊急課題。
- 国内での高精度・高付加価値品のものづくりにこだわっていきたい。
- アメリカ~日本国内の経済対策に期待。マネーゲームへの規制
- 成形周辺設備、安く購入できるよう業界で工夫できないか？
- 将来性が不安定で厳しい！早く景気上昇になるように何とかして欲しい！
- ・早く景気回復して欲しい。・見積止まりから受注へと進展させたい。・新規顧客開拓に努めたい。
- 売上の減少はやむを得ないと思えるので、利益を優先して、あまり採算の悪いものは断っていく。

各分類ごとの業況判断(平成21年10～12月期 前期比)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております

傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

団体別	①生産高・売上高			②製品単価			③採算			④所定外労働時間			⑤製品在庫			⑥材料調達単価			⑦総合判断			⑧来期の見通し		
	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
東日本	32.4%	33.8%	33.8%	5.4%	78.4%	16.2%	25.7%	35.1%	39.2%	21.6%	40.5%	37.8%	17.6%	51.4%	31.1%	28.4%	66.2%	5.4%	23.0%	41.9%	35.1%	25.7%	37.8%	36.5%
神奈川県	31.8%	45.5%	22.7%	0.0%	86.4%	13.6%	13.6%	45.5%	40.9%	18.2%	50.0%	31.8%	0.0%	59.1%	36.4%	18.2%	77.3%	4.5%	22.7%	54.5%	18.2%	18.2%	59.1%	13.6%
中部日本	38.5%	32.7%	28.8%	5.8%	76.9%	15.4%	21.2%	53.8%	23.1%	30.8%	48.1%	21.2%	7.7%	61.5%	28.8%	25.0%	71.2%	3.8%	23.1%	44.2%	32.7%	19.2%	40.4%	36.5%
西日本	37.7%	34.4%	24.6%	2.5%	70.5%	24.6%	18.9%	55.7%	23.0%	27.0%	50.0%	19.7%	18.9%	52.5%	23.8%	26.2%	61.5%	9.0%	23.0%	48.4%	26.2%	13.1%	41.0%	37.7%

製品別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
	日用品・雑貨類	25.0%	25.0%	50.0%	2.8%	66.7%	27.8%	11.1%	41.7%	47.2%	16.7%	55.6%	27.8%	22.2%	61.1%	13.9%	33.3%	52.8%	13.9%	5.6%	47.2%	47.2%	11.1%	33.3%
包装容器・キャップ	31.7%	43.9%	24.4%	0.0%	87.8%	12.2%	19.5%	58.5%	19.5%	12.2%	58.5%	29.3%	14.6%	58.5%	26.8%	36.6%	58.5%	4.9%	24.4%	53.7%	22.0%	12.2%	51.2%	34.1%
電気・電子・通信部品	38.5%	35.4%	24.6%	3.1%	80.0%	15.4%	21.5%	49.2%	27.7%	35.4%	44.6%	18.5%	18.5%	50.8%	27.7%	16.9%	81.5%	0.0%	27.7%	36.9%	32.3%	18.5%	35.4%	38.5%
自動車	50.0%	32.9%	12.9%	5.7%	71.4%	20.0%	28.6%	48.6%	20.0%	35.7%	38.6%	21.4%	11.4%	57.1%	25.7%	24.3%	67.1%	5.7%	32.9%	47.1%	17.1%	27.1%	44.3%	22.9%
住宅関連	33.3%	26.7%	40.0%	0.0%	66.7%	33.3%	33.3%	40.0%	26.7%	20.0%	53.3%	26.7%	13.3%	60.0%	26.7%	33.3%	60.0%	6.7%	20.0%	46.7%	33.3%	0.0%	46.7%	53.3%
医療機器	28.6%	42.9%	28.6%	14.3%	85.7%	0.0%	14.3%	57.1%	28.6%	28.6%	42.9%	28.6%	14.3%	57.1%	28.6%	28.6%	71.4%	0.0%	14.3%	57.1%	28.6%	28.6%	57.1%	14.3%
その他	17.9%	50.0%	32.1%	3.6%	75.0%	21.4%	14.3%	46.4%	39.3%	14.3%	50.0%	35.7%	10.7%	35.7%	50.0%	17.9%	64.3%	14.3%	17.9%	50.0%	32.1%	17.9%	46.4%	25.0%

人数別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
	20人未満	22.6%	48.4%	29.0%	4.8%	83.9%	11.3%	9.7%	51.6%	38.7%	17.7%	56.5%	25.8%	9.7%	56.5%	30.6%	27.4%	62.9%	9.7%	8.1%	53.2%	37.1%	11.3%	46.8%
21～50人	32.5%	35.0%	30.0%	0.0%	85.0%	13.8%	21.3%	53.8%	22.5%	21.3%	51.3%	26.3%	16.3%	56.3%	26.3%	28.8%	63.8%	6.3%	25.0%	46.3%	27.5%	18.8%	36.3%	38.8%
51～100人	38.3%	28.3%	31.7%	6.7%	65.0%	26.7%	30.0%	36.7%	31.7%	28.3%	36.7%	33.3%	11.7%	55.0%	30.0%	25.0%	68.3%	5.0%	31.7%	33.3%	33.3%	23.3%	36.7%	35.0%
101～300人	48.7%	25.6%	23.1%	5.1%	64.1%	28.2%	25.6%	46.2%	25.6%	46.2%	30.8%	17.9%	33.3%	38.5%	20.5%	20.5%	71.8%	2.6%	25.6%	51.3%	20.5%	23.1%	48.7%	23.1%
301人以上	50.0%	40.0%	10.0%	0.0%	75.0%	20.0%	25.0%	60.0%	15.0%	25.0%	70.0%	5.0%	5.0%	60.0%	35.0%	25.0%	70.0%	5.0%	35.0%	55.0%	10.0%	10.0%	55.0%	30.0%

各分類ごとの業況判断(平成21年10～12月期 前年比)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております

傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

団体別	①生産高・売上高			②製品単価			③採算			④所定外労働時間			⑤製品在庫			⑥材料調達単価			⑦総合判断			⑧来期の見通し		
	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
東日本	24.3%	25.7%	50.0%	2.7%	64.9%	32.4%	23.0%	32.4%	44.6%	20.3%	31.1%	48.6%	16.2%	41.9%	41.9%	28.4%	60.8%	10.8%	23.0%	32.4%	44.6%	25.7%	39.2%	35.1%
神奈川県	18.2%	13.6%	63.6%	0.0%	54.5%	40.9%	18.2%	22.7%	54.5%	18.2%	31.8%	45.5%	4.5%	45.5%	45.5%	18.2%	59.1%	18.2%	13.6%	27.3%	54.5%	13.6%	36.4%	36.4%
中部日本	21.2%	15.4%	63.5%	3.8%	51.9%	42.3%	25.0%	28.8%	46.2%	34.6%	25.0%	40.4%	9.6%	40.4%	50.0%	23.1%	51.9%	25.0%	23.1%	28.8%	48.1%	26.9%	25.0%	44.2%
西日本	23.0%	29.5%	45.9%	5.7%	50.8%	40.2%	25.4%	32.8%	39.3%	23.0%	41.0%	34.4%	18.0%	44.3%	35.2%	23.8%	43.4%	31.1%	27.9%	28.7%	41.8%	21.3%	32.8%	38.5%

製品別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
	日用品・雑貨類	13.9%	27.8%	58.3%	8.3%	44.4%	44.4%	11.1%	38.9%	50.0%	16.7%	50.0%	33.3%	27.8%	50.0%	22.2%	22.2%	38.9%	38.9%	5.6%	38.9%	55.6%	13.9%	36.1%
包装容器・キャップ	24.4%	31.7%	41.5%	2.4%	65.9%	29.3%	36.6%	41.5%	19.5%	17.1%	53.7%	26.8%	9.8%	61.0%	26.8%	34.1%	36.6%	26.8%	29.3%	39.0%	29.3%	12.2%	53.7%	29.3%
電気・電子・通信部品	21.5%	15.4%	61.5%	1.5%	60.0%	36.9%	21.5%	29.2%	47.7%	26.2%	21.5%	50.8%	12.3%	36.9%	49.2%	18.5%	69.2%	10.8%	21.5%	29.2%	47.7%	20.0%	27.7%	47.7%
自動車	32.9%	25.7%	40.0%	2.9%	48.6%	44.3%	30.0%	25.7%	41.4%	37.1%	22.9%	38.6%	15.7%	31.4%	50.0%	21.4%	52.9%	24.3%	40.0%	18.6%	40.0%	41.4%	20.0%	32.9%
住宅関連	13.3%	20.0%	66.7%	6.7%	66.7%	26.7%	26.7%	20.0%	53.3%	13.3%	46.7%	40.0%	13.3%	60.0%	26.7%	40.0%	33.3%	26.7%	26.7%	26.7%	46.7%	13.3%	33.3%	46.7%
医療機器	42.9%	14.3%	42.9%	14.3%	71.4%	14.3%	28.6%	28.6%	42.9%	42.9%	14.3%	42.9%	14.3%	57.1%	28.6%	28.6%	71.4%	0.0%	28.6%	28.6%	42.9%	28.6%	42.9%	28.6%
その他	10.7%	28.6%	60.7%	7.1%	57.1%	35.7%	17.9%	25.0%	57.1%	10.7%	46.4%	42.9%	10.7%	35.7%	53.6%	25.0%	50.0%	25.0%	10.7%	32.1%	57.1%	17.9%	46.4%	28.6%

人数別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
	20人未満	12.9%	40.3%	45.2%	9.7%	64.5%	24.2%	14.5%	37.1%	46.8%	16.1%	43.5%	38.7%	12.9%	37.1%	48.4%	27.4%	53.2%	17.7%	9.7%	41.9%	46.8%	11.3%	45.2%
21～50人	23.8%	21.3%	53.8%	2.5%	61.3%	33.8%	18.8%	38.8%	41.3%	26.3%	37.5%	35.0%	16.3%	52.5%	30.0%	25.0%	53.8%	20.0%	22.5%	27.5%	48.8%	20.0%	32.5%	40.0%
51～100人	18.3%	18.3%	63.3%	3.3%	50.0%	46.7%	23.3%	23.3%	53.3%	18.3%	30.0%	51.7%	8.3%	43.3%	46.7%	25.0%	56.7%	18.3%	18.3%	26.7%	55.0%	30.0%	21.7%	45.0%
101～300人	33.3%	15.4%	51.3%	2.6%	43.6%	53.8%	46.2%	17.9%	35.9%	35.9%	25.6%	38.5%	23.1%	35.9%	41.0%	25.6%	46.2%	28.2%	46.2%	23.1%	30.8%	38.5%	33.3%	28.2%
301人以上	35.0%	25.0%	35.0%	0.0%	50.0%	35.0%	35.0%	30.0%	25.0%	40.0%	25.0%	30.0%	20.0%	35.0%	40.0%	10.0%	40.0%	45.0%	50.0%	25.0%	20.0%	25.0%	35.0%	30.0%

全体および製品別分類ごとの経営上の問題点(平成21年10～12月期)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております

傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

経営上の問題点	受注不振	売上不振	輸出不振	製品・請負単価安	取引条件悪化	過当競争	輸入品との競合	流通経費増大	原材料高	借入負担増	貸し渋り	人件費高	技能者不足	技術力不足	マーケティング力不足	設備過剰	法的規制	為替問題	環境問題	人材育成	研究開発	
製品別																						
日用品・雑貨類	55.6%	66.7%	11.1%	41.7%	5.6%	22.2%	16.7%	0.0%	30.6%	8.3%	0.0%	16.7%	5.6%	8.3%	2.8%	13.9%	0.0%	11.1%	2.8%	13.9%	2.8%	
包装容器・キャップ	36.6%	36.6%	0.0%	39.0%	0.0%	17.1%	9.8%	0.0%	26.8%	7.3%	2.4%	12.2%	17.1%	14.6%	7.3%	4.9%	2.4%	0.0%	9.8%	41.5%	7.3%	
電気・電子・通信部品	70.8%	58.5%	0.0%	33.8%	6.2%	16.9%	6.2%	4.6%	23.1%	15.4%	4.6%	12.3%	10.8%	15.4%	7.7%	9.2%	0.0%	13.8%	3.1%	21.5%	1.5%	
自動車	52.9%	40.0%	8.6%	45.7%	7.1%	15.7%	1.4%	12.9%	20.0%	18.6%	1.4%	10.0%	17.1%	14.3%	4.3%	14.3%	0.0%	8.6%	1.4%	22.9%	4.3%	
住宅関連	66.7%	60.0%	6.7%	53.3%	0.0%	40.0%	6.7%	6.7%	46.7%	6.7%	0.0%	20.0%	6.7%	6.7%	6.7%	13.3%	0.0%	6.7%	6.7%	13.3%	0.0%	
医療機器	42.9%	71.4%	0.0%	14.3%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	28.6%	14.3%	14.3%	28.6%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	42.9%	14.3%	
その他	67.9%	57.1%	3.6%	28.6%	14.3%	21.4%	3.6%	0.0%	21.4%	14.3%	3.6%	14.3%	10.7%	10.7%	17.9%	0.0%	3.6%	3.6%	3.6%	7.1%	10.7%	
人数別																						
20人未満	64.5%	54.8%	4.8%	35.5%	9.7%	19.4%	8.1%	0.0%	19.4%	12.9%	3.2%	14.5%	8.1%	8.1%	9.7%	9.7%	1.6%	6.5%	1.6%	14.5%	3.2%	
21～50人	62.5%	50.0%	1.3%	31.3%	3.8%	17.5%	5.0%	5.0%	28.8%	13.8%	5.0%	13.8%	10.0%	10.0%	8.8%	2.5%	0.0%	6.3%	3.8%	22.5%	3.8%	
51～100人	60.0%	51.7%	3.3%	36.7%	6.7%	18.3%	10.0%	10.0%	20.0%	18.3%	0.0%	8.3%	23.3%	23.3%	8.3%	13.3%	0.0%	6.7%	0.0%	28.3%	5.0%	
101～300人	38.5%	46.2%	5.1%	56.4%	2.6%	28.2%	2.6%	5.1%	33.3%	10.3%	7.7%	12.8%	10.3%	12.8%	2.6%	15.4%	0.0%	10.3%	5.1%	28.2%	5.1%	
301人以上	40.0%	45.0%	20.0%	55.0%	0.0%	20.0%	5.0%	5.0%	35.0%	5.0%	0.0%	25.0%	5.0%	15.0%	0.0%	10.0%	5.0%	25.0%	25.0%	20.0%	10.0%	